



平成 25 年 9 月 20 日

各 位

会 社 名 久光製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 中富 博隆
(コード番号:4530 東京、名古屋、福岡)
問合せ先 広報室室長 金成 俊英
(TEL 03-5293-1732)

**がん性疼痛治療剤『アブストラル®舌下錠 100 µg、同 200 µg、同 400 µg』
の国内製造販売承認取得に関するお知らせ**

久光製薬株式会社(本社：佐賀県鳥栖市、代表取締役社長執行役員：中富博隆、以下久光製薬)は、協和発酵キリン株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：花井陳雄、以下協和発酵キリン)が、がん性疼痛治療剤『アブストラル®舌下錠 100 µg、同 200 µg、同 400 µg(開発コード：KW-2246、一般名：フェンタニルクエン酸塩、以下本剤)』の国内製造販売承認を本日付で取得したとの報告を受けましたので、お知らせ致します。

本剤は、協和発酵キリンがオレクソ社(本社：スウェーデン・ウプサラ、社長兼最高経営責任者：ニコライ・ソレンセン)から導入し、舌下投与によるフェンタニルの速やかな吸収と鎮痛効果を主薬効とする、がん性疼痛の持続的疼痛管理時に起こる急激な痛み(突出痛)に対する治療剤です。協和発酵キリンは、国内で実施された臨床試験において、本剤の有効性および安全性が確認されたことから、平成 24 年 11 月に製造販売承認申請を行いました。

久光製薬は、平成 22 年 2 月に国内の共同販売権を協和発酵キリンから取得しており、上市後の製品流通および情報提供活動については、両社それぞれに実施(1 ブランド 2 チャンネル)する予定です。また、久光製薬と協和発酵キリンは、平成 22 年 6 月に発売した経皮吸収型持続性がん疼痛治療剤『フェントス®テープ』において、共同販売を実施しております。

久光製薬は、経皮吸収型持続性がん疼痛治療剤『フェントス®テープ』、および平成 24 年 7 月に発売した経皮吸収型持続性がん疼痛治療剤『フェンタニル 3 日用テープ「HMT」』に、突出痛に対する治療剤である本剤を加えることで、包括的な情報の提供・収集を通して、がん性疼痛に苦しむ患者さんのクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献してまいります。

以上